

令和 6 年度事業報告

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

1. 概 要

令和 6 年度の日本経済をみるとバブル期以来の賃上げの実現や株価の高騰など明るいニーズがあったものの、円安や物価高の影響もあり、決して“景気がいい”という状況にあるとは言えなかった。

当シルバー人材センターにおいては、一昨年の発掘調査で新規入会した 37 人の半数が脱退した影響で会員数が大幅に減少し、期末会員数は 349 人とどまった。一方、請負・委任事業における契約金額は、配分金単価及び事務費の引上げにより、154,051 千円となり 5,075 千円増加した。また、派遣事業を含めた契約金額の合計では、スポット業務の発掘調査が無くなったため 1,912 千円減少し、168,464 千円にとどまった。

契約件数、契約金額等の実績は以下の通り。

項 目	令和 5 年度 実績	令和 6 年度	
		目標値	実績
会員数 (人)	368	390	349
就業率 (%)	83.4	84	82.5
終業延人員 (人日)	27,900	27,100	27,804
契約金額 (千円)	170,376	156,000	168,464

2. 会員状況

年度末会員 349 人のうち、男性会員 210 人、女性会員 139 人で、女性会員比率は 39.8%。また、地区別では府中事務所所属会員 256 人、上下事務所所属会員 93 人となった。

年度別の会員数および就業状況の推移は、以下のとおり。

(1) 会員数の推移

項 目	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
加 入 (人)	48	48	58	52	77	38
脱 退 (人)	28	41	46	59	39	57
増 減 (人)	20	7	12	△7	38	△19
年度末会員(人)	318	325	337	330	368	349

(2) 就業状況の推移

項 目	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
就業実人員(人)	258	265	285	273	307	290
就業率 (%)	81.1	81.5	84.5	82.7	83.4	82.5
就業延人員(人)	29,489	28,724	28,756	27,910	29,364	27,804

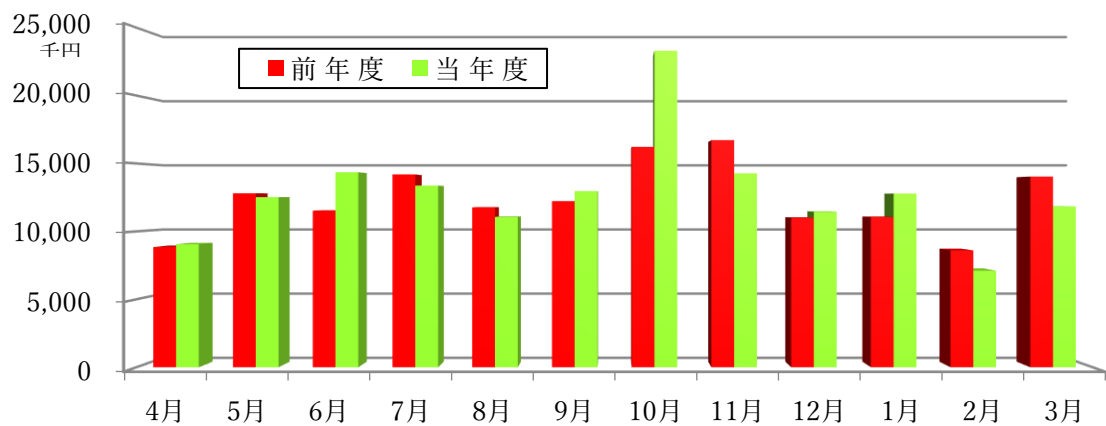
3. 受注実績

剪定、草刈り業務においては所属会員の慢性的な不足に起因し、需要に追いつかない状況が長年続いている。また、他の業種においても会員が不足している状況には変わりはなく、センター全体の契約金額の伸び悩みの原因となっている。

このような中であっても、請負・委任事業においては配分金単価と事務費率の引上げにより、令和6年度通期の契約金額は前期と比べて5,075千円の増加となった。その一方で派遣事業は前述のとおり、発掘調査の派遣が5年度末で終了したため、前期比6,987千円の減少となった。その結果、請負・委任事業と派遣事業を合わせたセンター全体の契約金額も168,464千円にとどまり、前年比1,911千円（1.1%）減少した。

請負・委任の月別契約金額、職群別契約金額、および年度別の推移は以下のとおり。

(1) 請負・委任の月別契約金額



(2) 請負・委任の職群別契約金額

職 群	仕 事 内 容	受注 件数 (件)	契 約 金 額 (千円)	構成比 (%)	前期契 約金額 (千円)
技術群	経理事務、各種自動車運転、 教育指導、特殊技術等	12	567	0.4	576
技能群	襖障子張り、剪定、縫製作業、 金属加工、木工製品加工等	528	20,247	13.1	20,455
事務整理群	在庫調査、整理事務、宛名・ 賞状書き、その他一般事務等	14	427	0.3	316
管理群	施設・会館・公園等の管理、 受付	264	43,875	28.5	48,999
折衝外交群	店番、集金、パンフレット等 の配布、集配等	8	1,338	0.9	677
一般作業群	草刈・草取り・清掃・屋内外 軽作業、給食作業	2,163	78,921	51.2	69,389
サービス群	家事手伝い・食事の支度・買 物・留守番・家事サービス	262	8,674	5.6	8,560
合 計		3,251	154,051	100.0	148,975

契約金額の年度別推移（請負・委任及び派遣事業の合計額）

（単位:千円）

項 目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
請負・委任	公 共	62,069	64,187	66,293	71,065	71,199	77,733
	民 間	74,190	71,203	72,588	65,741	77,776	76,318
		136,259	135,390	138,881	136,807	148,975	154,051
派 遣		17,677	18,621	17,593	15,283	21,401	14,413
合 計		153,936	154,011	156,475	152,090	170,376	168,464

4. 事業の実施状況

1. 入会説明会「お仕事のなんでも相談会」の開催

入会説明会に参加しやすくするため、令和5年4月から「お仕事なんでも相談会」として毎週月曜日の午後1時から3時に当センター内で開催した。

しかしながら、まだ十分浸透していないため、定例日以外の来訪者も多く、可能な範囲で随時受入れ、入会説明を行った。月別の来訪者は以下のとおり。

お仕事相談会参加者数

（単位:人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	2	3	2	3	3	2	1	3	7	3	5	37

2. 就業開拓とマッチング

令和6年4月から宿舎の清掃など数件の新規契約や年度末にも民間企業の新工場の操業に合わせて清掃業務の受注を受けた。特に、令和7年1月の新工場の受注に際しては、新聞折込みで会員募集をかけ、7名の新規入会に結びついた。その他、上水道の検針業務も一部の地区ではあるものの新規で受注を受けた。

一方で、令和6年度を最後に上下運動公園の指定管理が終了した。この大口契約の終了により、令和7年度の請負・委任契約の落ち込みが懸念される。

3. 令和7年4月スタートに向けた新契約方法の移行準備（フリーランス法への対応）

令和6年11月に施行された「フリーランス法」へ対応するための新契約方法への移行まで1年を切った今年度は、受注先への周知、会員への説明、また、契約書を始めとする各種書式の見直しなど、事務局を挙げて取り組んだ。

受注先へ対応としては、公共へ対しては、担当部署との打ち合わせ後、令和6年10月から関係課十数か所へ説明に回った。その後、令和7年の年明けからは、契約書の様式変更のため、担当部署との打ち合わせや各関係課への個別対応などに追われた。民間企業に対しては、令和6年11月頃から大口の20数社を訪問し、理解を得るための説明に訪問。了解を得ることができた。

一方、会員に対しては令和6年6月の定時総会での説明や9月と令和7年1月の会報での周知、後述のスマホ教室で協力要請などを通じて、周知徹底を図った。



4. 「Smile to Smile」の活用のためのスマホ教室の開催（フリーランス法への対応）

フリーランス法へ対応するための必須アイテムの「Smile to Smile」の会員への普及を図る目的で、総務省のデジタル活用支援推進事業を活用したスマホ教室を開催した。

講師にドコモショップ府中店の専任講師を迎え、全 6 回開催し会員 67 名が受講した。

《府中会場》

開催日	内 容	受講者
10月23日(水)	インターネット(スマイル to スマイル)を使ってみよう ハザードマップで災害リスクを確認しよう	8
10月24日(木)	インターネット(スマイル to スマイル)を使ってみよう	9
10月25日(金)	インターネット(スマイル to スマイル)を使ってみよう	17
10月28日(月)	インターネット(スマイル to スマイル)を使ってみよう	10
10月29日(火)	インターネット(スマイル to スマイル)を使ってみよう	11

《上下会場》

開催日	内 容	受講者
10月30日(水)	インターネット(スマイル to スマイル)を使ってみよう	12

5. 会報の発行などの広報活動

令和 6 年 8 月と令和 7 年 1 月に会報を発行し、当センターの活動の周知を図った。

また、ミニコミ紙への有料広告を通じて会員募集を行ったほか、市内の公民館へポスターの掲示を

依頼。さらに、新規受注に合わせ就業条件を記載したチラシの新聞折込で会員を募集した。

具体的な内容は以下のとおり。



(ア) 会報の発行	令和 6 年 8 月と令和 7 年 1 月の年 2 回発行
(イ) ミニコミ紙への掲載	「お仕事なんでも相談会」開催を予定表へ掲載
(ウ) 公民館等へのポスター掲示	公民館、市役所、安定所へポスターの掲示およびパンフの配布を依頼
(エ) 有料広告の掲載	ミニコミ紙へ会員募集と仕事の募集の広告を掲載
(オ) 新聞折込みによる会員募集	令和 7 年 1 月及び 2 月にチラシ折込みを実施

6. 配分金単価の改定

令和 5 年 10 月の最低賃金の引き上げに伴い、令和 6 年 4 月から請負・委任事業の配分金単価を一律 30 円引き上げた。これにより、広島県の最低賃金 1,020 円をクリアすることとなった。

なお、令和 6 年度の 1 年間に会員に支払うことができた配分金の総額は、単価引き上げ効果もあり、1 億 1,077 万円となり昨年比べて 3.2%増加した。

7. 研修会・講習会の開催

令和5年度に発掘調査へ従事するために入会した会員を対象に、次の就業へ移ってもらうための各種就業体験や見学コースを開催した。(下記の※印の講座)



また、令和6年度は、県連

主催の「剪定講習会」が当センターと平和公園を会場に開催され、県内のシルバー人材センターからも多くの会員の参加があり、定員を超える12名の参加者で3日間行った。

なお、令和6年度は、会員の技能向上・安全運転の推進等のため、次の講習会を開催した。

講 座	開催日	場 所	参加人数
※剪定フォローアップ講習 講師:剪定班 山岡、光井	令和6年4月25日	府中市上下水道課 駐車場(土生町)	4人
※草取り体験コース	5月7日	府中公園	7人
※剪定フォローアップ講習 講師:剪定班 山岡、光井	5月10日	恐竜公園(桜が丘)	2人
※草取り体験コース	5月14日～17日	四季の里(上下町)	18人
※清掃見学コース	7月9日	やすらぎ苑	5人
県連主催「剪定講習会」	10月8日～10日	平和会館	12人
スマホ申告講習会	令和7年2月4日	当センター	13人
交通安全講習会 講師:府中警察署	令和7年2月28日	府中市文化センター	15人

「Smile to Smile」の活用のためのスマホ教室は、P11へ掲載

8. 安全適正就業の推進

(ア) 安全・適正就業委員会の開催等

会員の就業中の事故防止と安全の向上を図るため、安全適正就業パトロールをはじめ、次の活動を行った。

内 容	回数	開催日	参加人数
安全・適正就業委員会の開催	1回	令和6年4月10日	榎山委員長ほか9人
安全・適正就業パトロール 対象:清掃班、草取班、草刈班	6回	令和6年7月	安全委員等 延10人
剪定・伐採班安全就業 ミーティング	15回	令和6年4月～ 令和7年2月	剪定・伐採作業会員 延301人

(イ)「令和6年度安全・適正就業標語」の表彰

令和6年度安全・適正就業標語の募集し、47点の応募の中から、次の標語が選ばれ、次の方々が表彰された。

最優秀賞 「就業前 安全確認 習慣に近付く 老陰も当座判る」

鉾本 建夫さん

優秀賞 「あなたです… 事故を起こすも防ぐも」 有地 節子さん

ヒヤリハット賞「慣れた作業 ヒヤッとしたら 見直そう」 上見世 一幸さん

(ウ)安全用具類購入費助成制度の利用

屋外での作業の安全性の向上及び快適に作業を行うために、一定の要件の下、スパイク足袋や空調服などの安全用具の購入に要した費用の1/2を助成。

令和6年度の利用は次のとおり。

利用人数	利用件数	助成金額
24人	24件	141,431円

(エ)事故等の発生状況

種類	発生日	事故の概要	今後の安全対策
人身事故	令和6年 4月28日	施設の駐車場入口のチェーンを外しているとき、停止ブロックにつまずき転倒。手の指を骨折。	年齢による運動能力の低下を自覚し、簡単な動作の際にも意識して足元に注意するよう心掛ける。
人身事故	6月10日	剪定作業において、三脚梯子からバランスを崩して転落。足が梯子に挟まり、骨折。	こまめに梯子をかけ替え、無理な体制で作業をしないように心掛ける。
物損事故	6月12日	草刈作業中に水栓柱に草払機が接触し、水道管を破損させた。	草で水栓柱が見えなかった。今後は作業前に危険個所の確認を全員で行い情報の共有を図る。
人身事故	6月18日	畑の草刈り作業中に地面のくぼみに足を取られて転倒。草払機のハンドルが胸にあたり、肋骨にひびが入った。	イノシシが荒らした形跡のある場合は、特に足元に注意を払うことを徹底する。
人身事故	6月22日	草刈り作業中、法面のラス張りに草刈機の歯があたり、劣化していた針金の一部が会員の足に刺さった。	現場の朝礼で障害物の情報を共有するとともに刈り残しになっても、ギリギリまで刃を近づけないようにする。

人 身 事故	8 月 27 日	草刈り作業途中、アシナガバチに腿の辺りと左手首を十数か所刺された。	茂みがありハチの巣が見えなかった。夏場は現場の状況をよく確認し、ハチの巣に気を付けるよう指導。
物 損 事故	9 月 27 日	処分場へ剪定枝を運搬中、荷台から落ちた枝を回収するために停車し拾いに行った際、車が動き出し駐車中の他の車にぶつかった。	ハンドブレーキの掛け忘れが原因。剪定班所属の会員へ注意を促した。
人 身 事故	10 月 17 日	草刈り作業中にチップソーに紐が巻き付き取ろうとした際、指があたり右手首を損傷した。	草払機のエンジンを切っていないことが原因。今後は、エンジンを切るよう注意した。
人 身 事故	10 月 26 日	草寄せ作業中にくぼみに足を取られ転倒。その際、膝を石に打ち付け傷を負った。	野外作業する際には、地面の状態に十分注意するよう指導。
人 身 事故	11 月 23 日	就業先のトイレ清掃中、手を伸ばした際に脱臼した。	すぐ病院で治療を受け、大事には至らなかった。
物損 事故	12 月 17 日	剪定枝をクリーンセンターへ運搬中、信号機のない交差点で左から来た車と接触し、それぞれの車両が破損した。	一旦停止と左右確認の徹底及び交通ルールを厳守して安全運転を心がけるよう指導した。
人身 事故	令和 7 年 2 月 22 日	就業先の施設の雪かきをしていたところ、足を滑らせ転倒。腰を強く打ち、通院した。	高齢のため冬場の時期は路面の状態に注意を払い、危険な作業をしないよう注意した。

※令和 6 年度に発行した「会報」第 5 2 号及び第 5 3 号で「安全就業のお願い」を掲載したほか、現場ミーティングでの注意喚起に取り組んだ。

9. 会議等の開催及び出席

【定時総会】

種 類	開催日	議事内容等	出席者
定時総会	令和 6 年 6 月 19 日	報告・令和 5 年度補正予算 ・令和 5 年度事業報告 ・令和 6 年度事業計画 ・令和 6 年度収支予算、資金調達、 及び設備投資の見込み 決議・令和 5 年度決算 ・理事の補充選任 ・理事長に対する権限委任	248 人

【理事会】

種 類	開催日	議事内容等	出席者
第 1 回理事会	令和 6 年 5 月 23 日	報告・正会員の入会 議決・令和 5 年度事業報告 ・令和 5 年度決算 ・会員表彰者の決定 ・第 32 回定時総会の提出議案 ・役員の選任 ・理事長に対する権限委任	14 人
第 2 回理事会	11 月 26 日	報告・正会員の入会 ・令和 6 年度上半期実績 決議・令和 6 年度補正予算 ・新契約に伴う規約の制定及び規程 の改廃 ・会員業務委託料の見積基準 ・役員賠償責任保険の契約 ・理事長に対する権限委任	15 人
第 3 回理事会	令和 7 年 3 月 25 日	報告・正会員の入会 ・令和 6 年度決算見込み 決議・令和 6 年度補正予算 ・令和 7 年度事業計画 ・令和 7 年度収支予算 ・職員給与規程の改正 ・理事及び監事候補者選考委員会委員 の選任 ・第 33 回定時総会の開催 ・理事長に対する権限委任	12 人

【正副理事長会議】

令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月の間、11 回開催し、 理事会への提案内容や事業運営について協議した。	正副理事長、事務局長出席
--	--------------

【その他の会議等】

種 類	開催日	出席者
役員選考委員会	令和 6 年 5 月 8 日	選考委員 6 名
監査会	令和 6 年 5 月 7 日	監 事 2 名
草刈り班打合せ会議	令和 6 年 4 月 10 日	会 員 10 名
施設管理班打合せ会議	令和 6 年 5 月 13 日	会 員 8 名

【会議・研修会等への出席】

と き	ところ	内 容	出席者
令和 6 年 7 月 17 日	広島市	第 1 回県連事務局長会議	和田事務局長
7 月 23 日	福山市	県連主催安全就業担当者研修会	寺岡主任
7 月 29 日	尾道市	尾道市シルバー人材センター訪問	和田事務局長
8 月 19 日	福山市	安全運転管理者講習	和田事務局長
9 月 1 日	府中市	第 1 回府中市地域福祉計画策定委員会	和田事務局長
9 月 12 日	尾道市	備後地区シルバー事務局長会議	和田事務局長
9 月 20 日	広島市	県連主催実務担当者研修会	中司次長、岡田主任
10 月 29 日 ～30 日	松江市	中国ブロック役職員研修会	安原理事長 和田事務局長
11 月 1 日	府中市	市長・議長へ陳情	安原理事長ほか 1 名
11 月 13 日	府中市	備後地区シルバー連絡協議会	安原理事長 和田事務局長
11 月 15 日	広島市	県連主催適正就業担当者会議	中村主査、寺岡主任
11 月 21 日	広島市	内閣府主催 公益法人等制度改革説明会	中司次長
12 月 11 日	広島市	理事長会議・研修会	安原理事長
令和 7 年 1 月 7 日	府中市	市長へ新年度の補助金要望	安原理事長ほか 3 名
1 月 31 日	府中市	上下町商工会新年互礼会	安原理事長
2 月 20 日	広島市	第 2 回事務局長会議	和田事務局長

10. その他の活動

(ア) グランドゴルフ大会の開催

会員及び市民の親睦と健康増進を兼ねて、上下運動公園において令和 6 年 6 月 5 日と 10 月 31 日の 2 回「府中市シルバー人材センター理事長杯グランドゴルフ大会」を開催した。6 月は 165 人が参加、また、10 月には 149 人が参加し、さわやかな汗をかきながらプレーを楽しんだ。



(イ) 表彰

令和6年6月19日に開催した定時総会の席上で次の27人の方々が表彰を受けられた。(敬称略)

【在籍20年表彰】

吉田 早苗、土居 静枝、宮地キヨミ、山田 亮造、
桑田千代子、内田 君江、駒木フミ子

【在籍15年表彰】

前田 敏子、内海 敬久、原田 和好、信岡 保伸、
西本 恵子、栗田 義則、山岡 光久



【在籍10年表彰】

吉井 幹雄、後藤 安也、原田 京子、松崎 正二、中村イクエ、
豊 博子、前原 裕吉、畑中 芳香、川平フミ子、栗田 隆、
糸谷 良子、富永 勝一、松坂 辰司

